



2023年 1月18日
第113号

JR 東労組 Yokohama

JR東労組横浜地本

発行人 助川一実

編集 情宣担当

ホームページ

<http://www.jreu-yokohama1.jp/>



福知山線脱線事故前夜のJR東日本 vol. 4

横浜地本は1月11日に横地申第15号「懲罰的日勤教育を直ちにやめ、ヒューマンファクターの観点による原因究明に基づき早期の乗務復帰を求める緊急申し入れ」を提出しました。



**緊急申し入れから1週間たっても
団体交渉日程が決まっていません！**



横浜地本は国府津運輸区で行われている日勤教育を鉄道の安全、社員の健康に関わる重大な問題と認識し、早急な団体交渉日程の決定を求めています。

組合員の声

**団体交渉の前に乗務復帰をさせて
問題の幕引きを図るつもりではないか。**

あまりにも不誠実。社員の人生がかかっているのに…。

申15号を申し入れてから職場の管理者や指導員の態度が変わった。

一日も早く団体交渉を行うべき。

乗務復帰しても問題が解決されたわけではない。

これが安全をトッププライオリティにしている会社の対応なのか？

**鉄道の安全、社員・お客さまの命を守るために
誠実な対応と早急な団体交渉日程の決定を求めています！**